

## インクルーシブ・スポーツ・フェスタ広島2026の開催について

### 1 要旨・目的

(公社)広島県パラスポーツ協会(以下「協会」という。)は、障害の有無にかかわらず誰もが参画し楽しめる「インクルーシブ・スポーツ・フェスタ広島2026」(以下「フェスタ」という。)を開催する。

### 2 現状・背景

県パラスポーツ推進事業は、「普及啓発・認知向上」、「場の充実・機会の確保」、「競技力向上」の3つの施策の柱に沿って取り組んでいる。フェスタは主には「普及啓発・認知向上」のために令和5年度から協会を中心に開催しており、フェスタ開催によりパラスポーツへの機運を高め、県民に広く浸透するよう取組を進めている。

### 3 概要

#### (1) 実施主体

- ・公益社団法人広島県パラスポーツ協会

インクルーシブ・スポーツ・フェスタ広島2026実行委員会

(主な構成)

顧問 / 広島県知事、開催市町長

委員長 / 広島市スポーツ協会会長

副委員長 / 広島市障害者スポーツ協会会長

実行委員 / 県地域魅力づくり・国際・平和推進担当部長、開催市町担当部局長、  
開催市町スポーツ協会会長

各部会 / 企画広報部会、競技専門部会、運営部会、医療部会

- ・中国新聞社

#### (2) 実施期間

令和8年11月28日(土)～29日(日) 2日間

#### (3) 場所

##### ア メイン会場

広島市(マエダハウジング東区スポーツセンターほか)

##### イ サブ会場

江田島市、府中町、海田町、熊野町、坂町

#### (4) 実施内容

パラスポーツの体験会（12競技）をはじめ、エキシビションと体験会や、企業のアトラクションブースなどを設置し、参加者が楽しく過ごすことができるフェスタを展開する。

##### 【実施競技等（予定）】

- メイン会場（広島市）での実施競技等は次のとおり。
  - ・ 開会式（エキシビションマッチ・競技体験会）
  - ・ ボッチャ、パラクライミング、フロアバレーボール、ハンザヨット、アーチェリー、車いすバスケットボール、車いすバドミントン、モルック、フライングディスク、ジャベリックスロー、ヤングアスリートプログラム、ギソクの図書館
- サブ会場（江田島市、府中町、海田町、熊野町、坂町）での実施競技等は調整中。

#### 4 その他

##### (1) 参加者数（予定）

体験会参加者数／約 1,000 名

競技団体・スタッフ等／約 300 名

ボランティア／延べ 200 名

観客／延べ 3,500 名

計 約 5,000 名

##### (2) 予算（単県）

10,000千円

※ 企業等からの協賛により、総額約18,000千円の事業を予定している。

##### (3) これまでの開催状況

回次	年度	メイン会場	サブ会場
1	令和5年度	東広島市	呉市、竹原市、三原市、三次市、大崎上島町、世羅町
2	令和6年度	福山市	尾道市、府中市、庄原市、神石高原町
3	令和7年度	廿日市市	大竹市、安芸高田市、安芸太田町、北広島町

【参考】昨年度のフェスタ（開会式・体験会等）の様子

(1) 1日目 開会式等



開会式



ドローンサッカーエキシビション

(2) 2日目 体験会・企業ブース



座位バレーボール



車いすバスケットボール



ギソクの図書館



ハンザヨット



パラクライミング



企業ブース